

広報 なよろ

表紙	1
もくじ	2
きらめくまちビット	2 - 3
スプレー缶類の排出ルールが変更	4
統一地方選挙のお知らせ	5
安全安心な水を安定的にお届けするために	6 - 7
フォトでお知らせ - 広報版 -	8 - 9
あなたのチカラでまちづくり	10
健康ガイド	11
声 - Voice -	12
名寄市立大学の窓から ～知への誘い～	13
健やかな成長を願って 今月の手話	14
EN-RAYホールイベント情報	15
もっともち米プロジェクト なよろっばい家づくりの会	16
消費生活センター通信 男女共同参画社会の実現をめざして	17
施設のお知らせ	18 - 20
暮らしのお知らせ	21 - 25
裏表紙	26

きらめく

まちビット

×

メドウズ 舞良



ヴォーチェ ビューティン モデル オーディション
「VOCE BEAUTY MODEL AUDITION～顔面最強女子決定戦～」
で応募総数2,415人の中から見事グランプリを受賞。VOCE専属モデルとなり、
「北海道の奥地『名寄』で発掘された奇跡」などと名寄の名を全国へ発信し、この
度、名寄観光大使も一任されたメドウズ舞良さんにインタビューしました。

自分の強みを理解してそれを表現できるモデルになりたい

**モデルになろう
と思ったきっかけ**
実は最初、モデルを目指していませんでした。普通に学校生活を過ごす中でやっていったインスタグラムを、今の事務所の方が見てくれていたようです。もちろんその頃は、気にも留めていませんでした。が高校1年のとき、ダイレクタメッセージで「ファッション雑誌のモデルのオーディションに応募しよう」と誘われました。唐突な話でもあったので私は最初から「詐欺なのでは？」と決めつけて話していません。母に相談してみると母も同じことを思っていたようです。ですがモデルの応募を説得するために、事務所の方が私に会うためにわざわざ東京から旭川まで来てくれたので、そこで母を交えて直接話しました。それでもまだ疑

っていたのですが、話を聞いてるうちに少しずつモデルをやってみようかなと思うようになりました。



デビューとなったVOCE 1月号

その応募から順調に モデルの道へ

実はグランプリをとる前にオーディションを2回受けたことがあって、両方とも落選しています。それで「もうだめだ：」と自信をなくしていたとき、事務所の方から「V

グランプリをとってから の生活は

街を歩いていたら「テレビ見えます」など声をかけていただいたり「写真撮ってください」と言っていたり。そのことが増えてうれしいです。その反面、ほとんどの土日が東京と名寄の行き来で、学校も休んだりしているの、地元の人達に「調子に乗ってる」などと陰口を言われないかすごく不安でした。ですが、私の勝手な思い込みで、みんな何一つ変わりなく今まで通り接してくれそうですし、応援もしてくれます。男子は私が載った雑誌を買ってサインしてなど

と言ってくれたりもするので、私は友達に恵まれています。本当にありがたいです。

普段の生活で心がけていることは

やはり「ダイエット」には気を遣います。私は体質でなぜか運動しない方が痩せていきます。部活をやめて家でゆっくりするようにしたら4キロも落ちました。運動するとすぐに筋肉になって重くなるのだと思います。部活をしている頃、マネージャーに「太ももに筋肉が付きすぎてるので絞ろう」とどストレートに言われたこともありま。です。ですので今は、オイルマッサージをして足をほぐすようにしたり、お風呂に長く入るようにしたりなどしています。

グランプリの秘訣「美」についてアドバイス

私なんか語るにはまだまだです…でもひとつ感じたのは、メイクひとつ

ついでいくらでも変われるという事です。「VOICE」に関わるまでは、メイクの仕方や色の使い方・種類もそうですし、知らないことだらけでした。ですので、キレイになるためには「VOICE」を読むことが一番です(笑)



加藤市長から委嘱状の交付

これからの目標は

中学の頃からずっとキャビンアテンダントになりたかったのですが、今は「ビューティモデル」として、もっともっと上にいくことが目標です。そのため努力を絶やさずに頑張りたいと思っています。あと「VOICE」の表紙を飾りたいです。それと今、演技のレッスンをしているので、女優としても頑張れたらと思っています。

名寄市の観光大使としてやってみたいことは

名寄の「看板」になりたいです！まずは仕事で機会があれば何でも名寄・名寄と言っていきます。私が載っている雑誌で名寄が「北海道の奥地」ですとか「秘境の地」などと書かれているのを見ました。ちなみに私が言ったわけではないですよ。まずは、名寄に来てもらえるようなことをしていきたいです。



観光大使に意欲を見せる舞良さん

市民の皆さんに一言

名寄の皆さんに自慢してもらえないモデルになるよう頑張ります。応援よろしくお願いします！

観光大使委嘱式では

加藤市長は舞良さんに「名寄市の看板娘となってもらいたい、モデルや女優業としてもさらなる飛躍を願っています」と激励。同席していた舞良さんのお母さんは、グランプリとなったオーディションで「最後まで残っただけでも十分なことなので、その雰囲気を楽しんでおいでと送り出したらこんな事になって…」と、これからの進路を変えざるを得ない状況に少し戸惑いがあったことを話されましたが、今は「もし売れなかったらそれはそれでまた戻っておいでという気持ちでいます」と話し、やさしくエールを送っていました。



終始和やかムードだった委嘱式

Profile

メドウズ 舞良(めどうず まいら)

2001年1月生まれ。現在高校3年生。
ツイン プラネット エンターテインメント
 TWIN PLANET ENTERTAINMENTに所属し、女性雑誌「VOICE」の専属モデルとなった。昨年11月にデビューし、その後A b e m a T V「恋する♡週末ホームステイ」に出演、女子中高生を中心に人気を集める。趣味は恋愛系のテレビドラマ観賞、一番好きなのは「花のち晴れ」。特技はピアノ・陸上。小学からバレーボールをし、高校2年から陸上(七種競技)をやるバリバリの体育会系女子。卒業後は上京し、大学で勉学に励む傍らモデル業をこなす。



きらめくまちビト…名寄市内で活躍する市民などの紹介を通して、地域の魅力を発信します。